

ばばだぼ
JTサンダース広島



久原 大輝

世界各地で開催している「バレーボールネーションズリーグ2023」で日本代表が、快進撃を見せた。国際大会初の10連勝を記録し、1次リーグを16カ国中2位という大躍進の結果となった。サンダースからは、坂梨朋彦コーチと高橋和也アナリストがチームスタッフとして同行し、代表の活躍を最大限にサポートしている。



ネーションズリーグに参戦している江選手(左)とラッセル選手
(6月23日)



世界を舞台に活躍

た。
サンダースに所属しているアーロン・ラッセル、江川西外国人選手も、本大会に出場。ラッセル選手は米国代表の攻守の要として、1次リーグ首位突破の立役者となった。江選手は中国代表の主将としてチームを鼓舞し、ダイナミックなスパイクやサーブでチームの得点源として活躍を見せた。

日本代表Bチームでは、新井雄大選手が9月に開催されるアジア競技大会に向け、持ち前の攻撃力に加え、守備力向上にも積極的に取り組んでいる。次回サンダースへ合流する時に、彼がどのくらい成長しているのか、楽しみで仕方がない。

代表組が合流するのは10月になる予定。ラウル・ロサノ監督は9月に来日予定なので、夏場は、平馬慶太コーチを中心に広島で個々のスキルやチーム力の底上げを図っていきたい。

(JT広島マネジャー)